

東北大学キャンパスマスタープラン

TOHOKU UNIVERSITY CAMPUS MASTER PLAN

URL http://campus.bureau.tohoku.ac.jp/tu_top.html

“杜の都”と共生し “学都”を明日へ伝えるキャンパスが 新たな鼓動をはじめます

東北大学は、世界リーディング・ユニバーシティに向けて
国際水準のキャンパス環境の整備に取り組んでいます



キャンパス整備にあたっては主要キャンパスを片平、星陵、青葉山・川内の3ヶ所に再編、相互に有機的な連携を図る「トライアングル・ビジョンー東北大学新キャンパス構想」を大きな柱としています。

トライアングル・ビジョン

ー東北大学新キャンパス構想ー

「Triangle Vision」

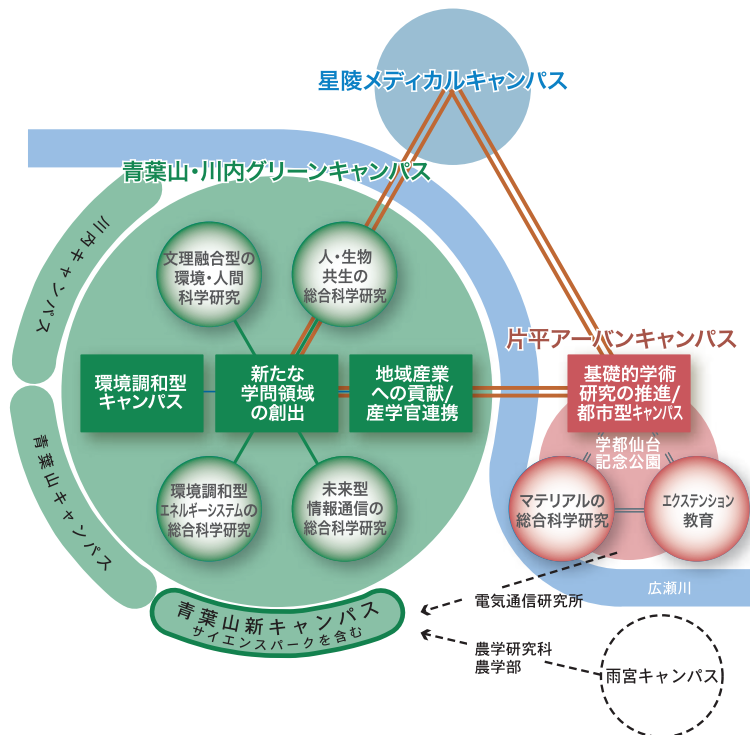
本学のアクションプランである井上プラン2007に基づき、片平キャンパスを「大学のシンボル」、川内キャンパスを「大学の顔」、青葉山キャンパスを「国際キャンパスモデル」、そして星陵キャンパスを「先進メディカルサイエンス創生の拠点」として、各キャンパスの特性を踏まえたマスタープランを策定、2007年度よりその具体化に取り組んでいます。

各キャンパスのマスタープラン

緑豊かな環境整備を図る「オープンスペース計画」、オープンスペースと調和した施設の整備を目指す「施設計画」、そしてこれらの実現を支える「交通計画」の3つの計画によって構成されています。

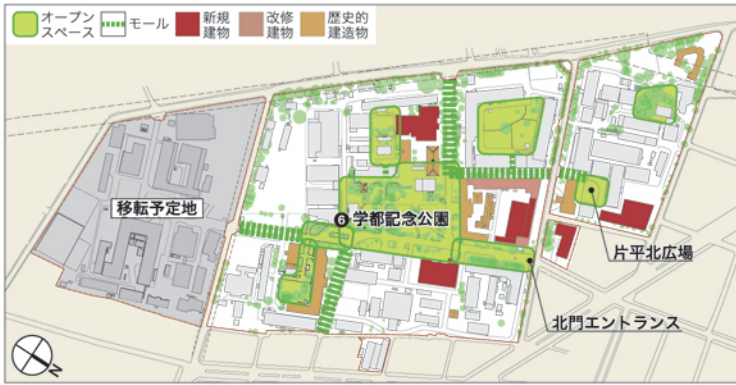
特にオープンスペース計画については、2008年度の川内プラザ整備に続き、片平キャンパスの北門周辺整備、青葉山キャンパスのセンタースクエアおよびユニバーシティパークなどの整備が順次進められています。

いずれのキャンパスも2015年の地下鉄東西線開業に向けた整備を目指します。



詳細、進捗状況については東北大学新キャンパス構想

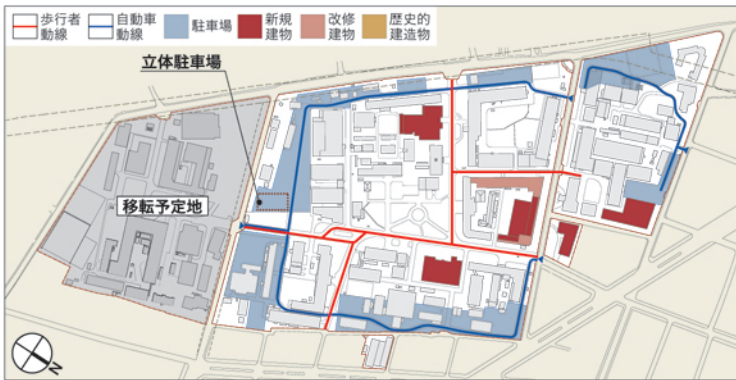
URL http://campus.bureau.tohoku.ac.jp/tu_top.html をご覧ください。



オープンスペース計画 | 学都記念公園中心のオープンスペースを整備し開かれたキャンパスを目指す



施設計画 | 3つのゾーニングによる機能配置とし、片平キャンパスのスケール感を尊重したヴォリューム、デザインとする



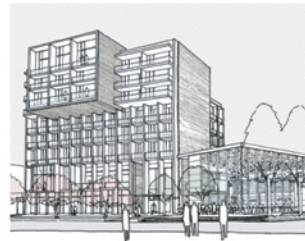
交通計画 | 駐車場の台数を削減、自動車動線と駐車場を外周に集約化してキャンパス内を歩行者中心の空間として整備する



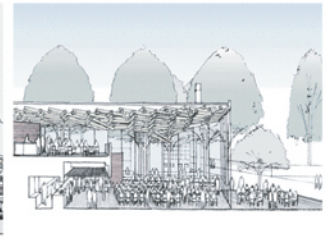
① インテグレーション教育研究棟



② エクステンション教育研究棟



③ 福利厚生施設



④ 生命科学プロジェクト総合研究棟



東北大学発祥の地としてのアイデンティティの継承
利便性を活かしたエクステンション教育の展開
仙台都心の豊かなオープンスペースとしての市民開放

片平キャンパス



⑥ 学都記念公園(仮称)



星陵キャンパス

21世紀医療の革新を目指す先進メディカルサイエンス創生の拠点形成
最先端医療の教育・研究・実践の場にふさわしい豊かなキャンパス環境の創出
機能性と快適性を両立させた、歩行者中心の交通環境の実現



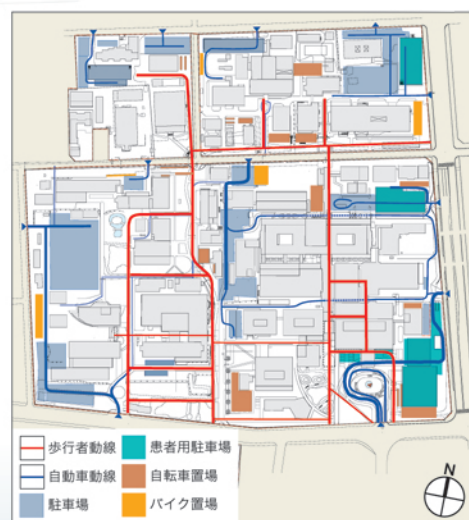
オープンスペース計画

骨格となる歩行者空間を緑豊かなオープンスペースとして整備する



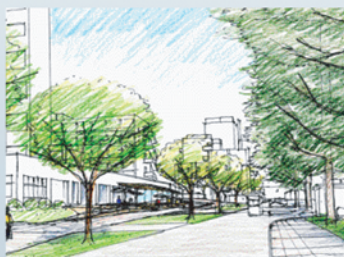
施設計画

施設相互の機能的連携を考慮しつつ、長期的展望に立った計画的施設整備を進める

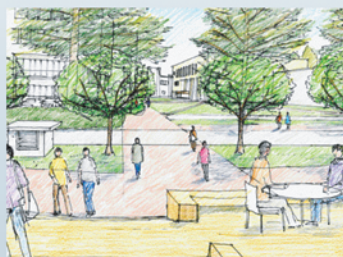


交通計画

サービス及び通勤通学の自動車動線と主たる歩行者動線を分離し、安全で快適な交通環境とする



①キャンパスストリート-1



①キャンパスストリート-2



①キャンパスストリート-3



②病院玄関前環境整備



③新厚生会館



④星陵総合研究棟



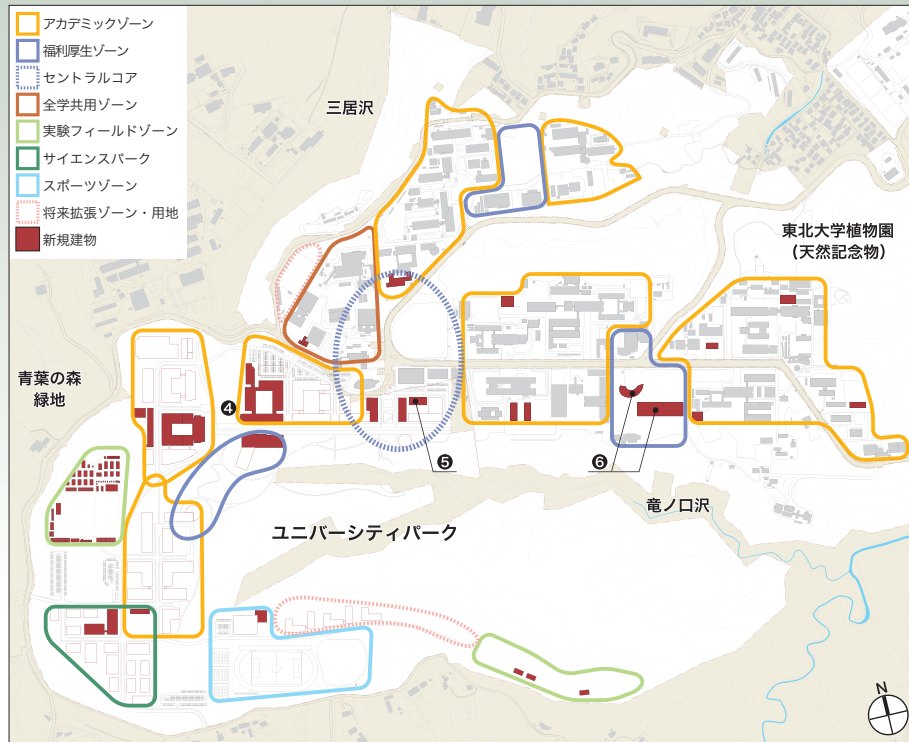
⑤新外来診療棟



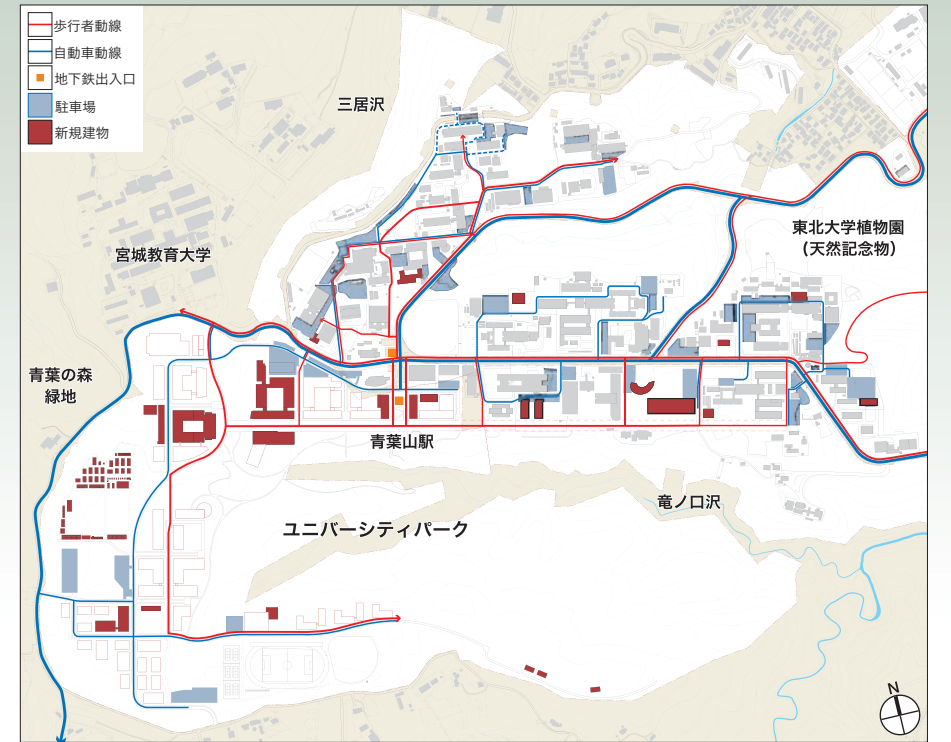
⑥スマートエイジング国際共同研究センター



オープンスペース計画 保存緑地を設定し緑豊かな青葉山の環境を保全するとともに、人々が憩い集い交流出来るオープンスペースを整備し、広く一般に開かれたキャンパスづくりを目指す



施設計画 地形・自然環境等を踏まえ、ゾーン毎に特色を持った土地利用を図る。また、市街地から見える青葉山の景観を守り、中層程度の自然に溶け込む施設規模・デザインを目指す



交通計画 2015年の仙台市営地下鉄東西線の開業を見据え、公共交通の利用促進を図り、青葉山駅(仮称)を中心とした歩行者動線を整備し歩車分離による安全なキャンパス形成を目指す



①ステーションプラザ



②キャンパスモジュール



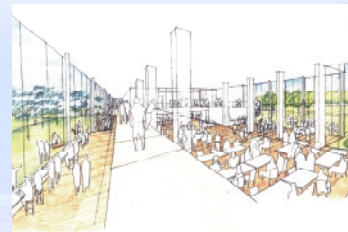
③3号道路整備



④新キャンパス整備



⑤NICHell期棟



⑥センタースクエア (リニア棟)



⑥センタースクエア (全体)



⑥センタースクエア (ブックカフェ)

青葉山キャンパス

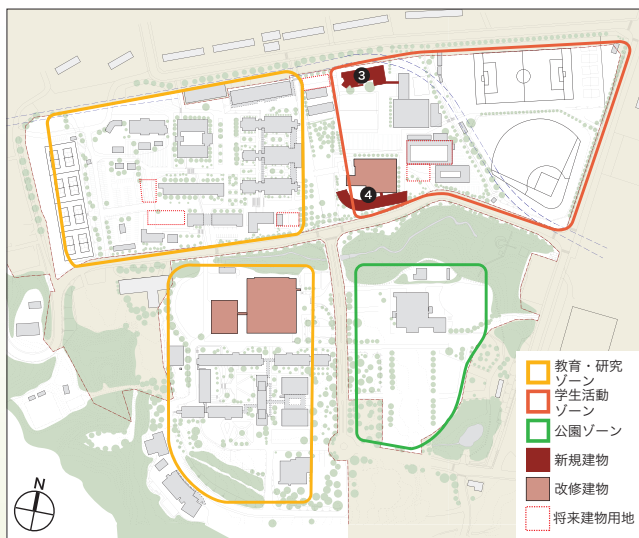
杜の都仙台を象徴する豊かな青葉山の自然を活かした環境調和型キャンパスの創造
 自然と調和し、青葉山駅を中心とした交流・融合型キャンパスの実現
 公共交通利用を基本とした安心安全で快適な歩行者中心のキャンパスの形成





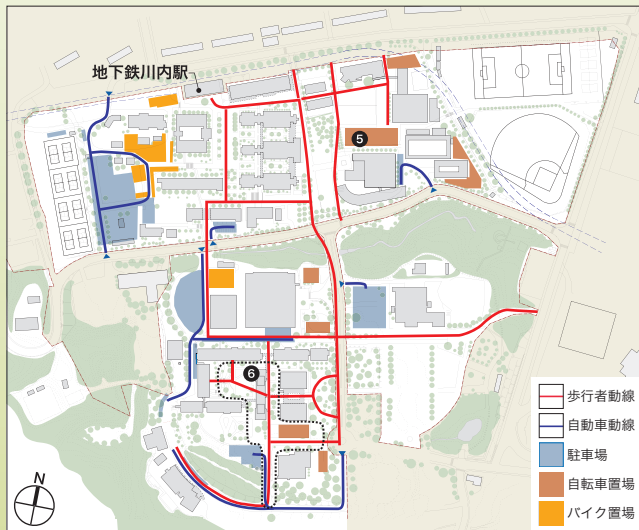
オープンスペース計画 |

大きく4つのゾーンにまたがるキャンパスを繋ぐ十字型のオープンスペースを骨格として、学生生活の場となる屋外空間のネットワークを形成する



施設計画 |

4つの地区を教育・研究ゾーン（南・北）、学生活動ゾーン、公園ゾーンと位置づけ、南側2地区では埋蔵文化財保護のため開発を抑制、北側2地区にて効率的な施設整備を図る



交通計画 |

駐車場およびバイク置き場はキャンパス外周部に配置し、中心部は歩行者中心のゾーンとすることで、安全で快適なキャンパス環境整備を図る



① プラザ屋外環境整備



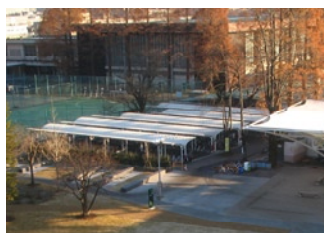
② 百周年記念会館周辺環境整備



③ 川内サブアリーナ棟



④ 厚生会館改修・増築



⑤ 北キャンパス交通環境整備



⑥ 南キャンパス交通環境整備

川内キャンパス

青葉山から広瀬川にわたる
自然・文化・歴史と調和した「大学の顔」の形成

地下鉄東西線整備と連携した
歩行者中心の公園型キャンパスの創出

初年次教育の場にふさわしい
アメニティーの向上を目指した施設の整備



① プラザ屋外環境整備



TOHOKU UNIVERSITY, CREATING
GLOBAL EXCELLENCE

東北大学は
世界最高水準の研究・教育を創造します

■お問い合わせ■

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1
東北大学キャンパス計画室
東北大学施設部計画課
Tel:022-217-4943 Fax:022-217-4952
E-mail campus@bureau.tohoku.ac.jp